

## 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 紀美野町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
4,402	255	4,657

### 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	7,113	6,803	310	279	12,950	4	基金から188百万円繰入
へき地診療所運営事業特別会計	16	14	2	2	-	-	
ふれあい公園運営事業特別会計	81	48	33	33	-	-	
普通会計	7,205	6,860	345	314	12,950	4	基金から188百万円繰入

### 2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益	総費用	<法適用以外> 形式収支	純損益	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
上水道事業会計	121	113	-	8	376	0	107.4	0	0	法適用企業
簡易水道事業特別会計	651	624	26	26	813	23	-	-	-	
農業集落排水事業特別会計	25	25	7	7	164	16	-	-	-	
国民健康保険事業特別会計	1,568	1,499	69	69	-	155	-	-	-	
国民健康保険直営診療所事業特別会計	119	100	19	19	-	15	-	-	-	
老人保健事業特別会計	2,028	2,041	13	13	-	174	-	-	-	
介護保険事業特別会計	1,200	1,199	1	1	-	189	-	-	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
 2. 法適用企業に係るもの以外のもについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。  
 3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

### 3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	総収益	総費用	<法適用以外> 形式収支	純損益	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険野上厚生病院組合	2,939	3,024	-	85	3,569	-	94.5	0	0	法適用企業 繰出金269百万円
和歌山県市町村職員退職手当事務組合	6,697	6,688	9	9	-	2.1	-	-	-	
和歌山県市町村議会議員等公務災害補償組合	47	45	2	2	-	4.5	-	-	-	
和歌山県市町村非常勤職員公務災害補償組合	29	25	4	4	-	3.5	-	-	-	
南海海草老人福祉施設事務組合	455	438	76	76	1,421	-	-	-	-	繰出金6百万円
南海海草環境衛生施設組合	655	627	28	28	2,518	19.1	-	-	-	
五色台広域施設組合	249	227	23	23	-	18.7	-	-	-	
和歌山地方税回収機構	158	109	49	49	-	1.3	-	-	-	
和歌山県後期高齢者医療広域連合	21	12	9	9	-	1.7	-	-	-	

### 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
紀美野町土地開発公社	0	5	5	-	-	235	-	
(財)紀美野町ふるさと公社	7	73	80	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

### 5 財政指数

財政力指数	0.25	実質収支比率	7.13
実質公債費比率	19.4	経常収支比率	100.6

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。